
訃報：菊竹清訓名誉会長がご逝去されました

社団法人日本建築士会連合会名誉会長・建築家 菊竹清訓氏が、去る平成23年12月26日、心不全のためご逝去されました。享年83歳でした。菊竹氏の長年にわたる当会へのご尽力に感謝しますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

なお、ご葬儀はご親族のみで執り行われました。

● 菊竹清訓（きくたけ きよのり）氏経歴

1928年福岡県久留米市生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。建築家、工学博士。

1953年菊竹清訓建築設計事務所開設。

日本建築士会連合会名誉会長、日本建築家協会名誉会員、国際建築アカデミー理事、フランス建築アカデミー会員、アメリカ建築家協会特別名誉会員。

主な仕事に、スカイハウス、出雲大社庁舎、福岡市庁舎、東京都江戸東京博物館、島根県立美術館、九州国立博物館、北九州メディアドーム、愛知万博マスタープランなど、海上都市（プロジェクト）。

ユーゴスラヴィア・ピエンナーレで「今世紀を創った世界建築家100人」の一人に選出。

芸術選奨文部大臣賞、日本建築学会賞、早稲田大学芸術功労者賞、汎太平洋賞（AIA）、BELCA賞、オーギュスト・ペレー賞、旭日中綬章など。

後日、お別れの会が予定されておりますが、詳細は未定です。

誠に勝手ながら、ご遺族のご希望により、ご香典、ご供花、ご供物の儀は固くご辞退申し上げます。

平成24年1月6日

社団法人日本建築士会連合会

菊竹清訓建築設計事務所 / 03-5976-6161